

漁海況情報第6報 (2015年9月3日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

表面水温は前月から降温し 20～23℃台となっています。100m深は 10～14℃台となっており、親潮冷水の波及は観測されませんでした。

宮城県沿岸から沖合海域の表面水温は、前月から全調査点で降温し 20～23℃台となっています。仙台湾及び金華山周辺では平年より概ね 1～2℃低め、141° 50′ E 以東では平年並みとなっています。100m 深水温は 10～14℃台となっています。141° 50′ E 以東では平年より 1～4℃高めとなっており、昨年同時期に観測された 5℃台の親潮冷水は観測されていません [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると、各ラインとも表層から 20m 深にかけての水温が 21～22℃と均一になってきました [P2.水温鉛直断面図]。

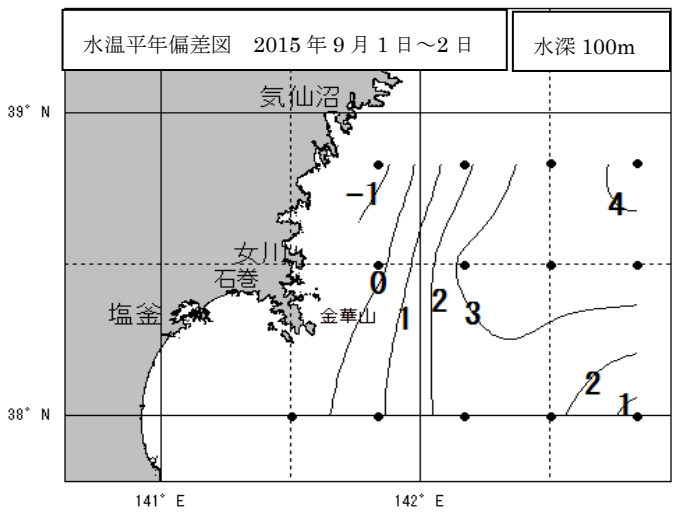
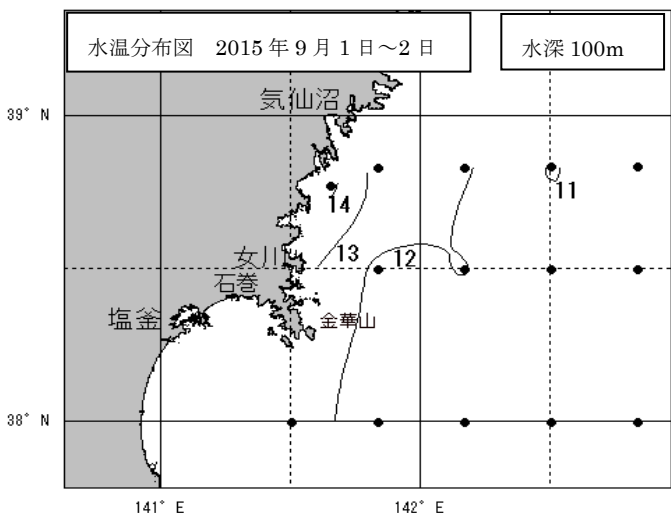
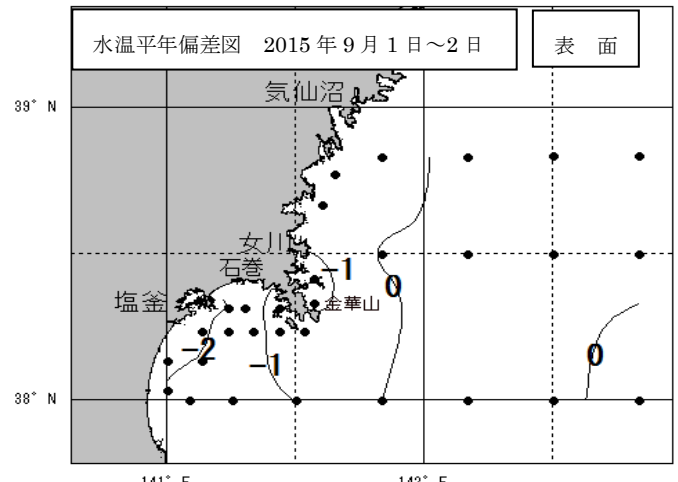
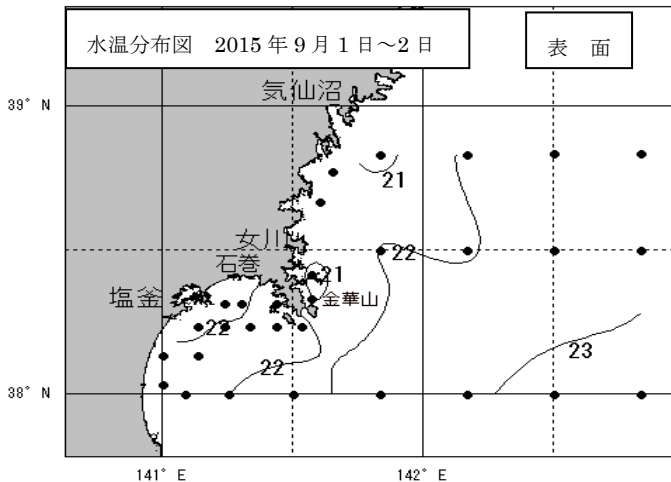
(一社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報 (表面水温) によると、親潮第一分枝は釧路沖で停滞しています。[P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

8 月下旬の定地水温は 21～23℃台となっています。平年値との比較では、気仙沼(杉ノ下)が平年よりやや低め、江島は平年並み、佐須浜が平年より低めとなっています [P2.定地海洋観測結果]。

海底直上水温については、前年並となっています [P3.海底直上水温図]。

・水温水平分布図

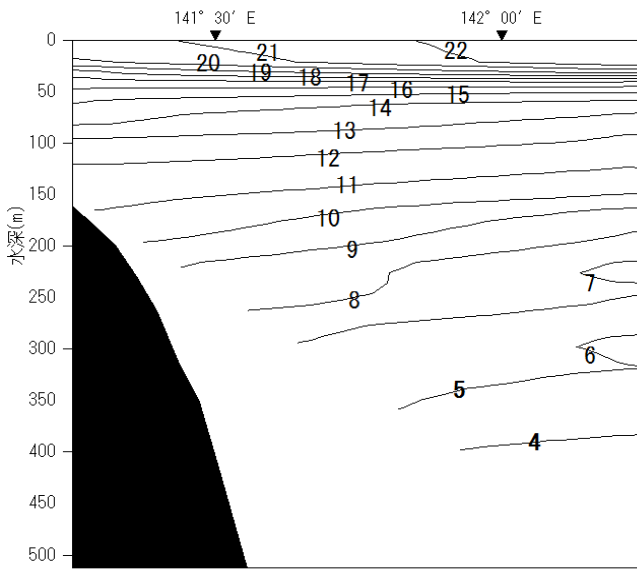
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



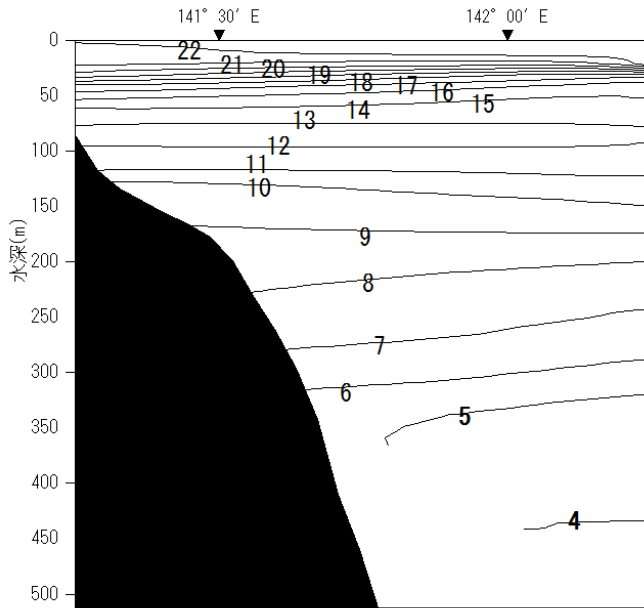
※海洋観測はみやしおと開洋が実施しました。

・水温鉛直断面図

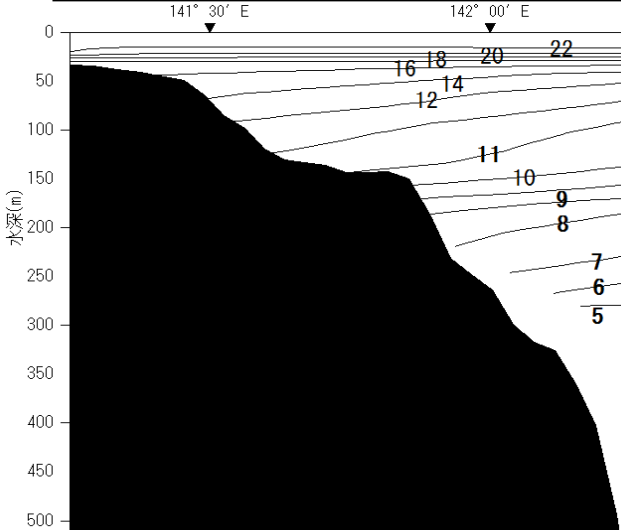
38° 50' N ライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' N ライン (雄勝沖合ライン)

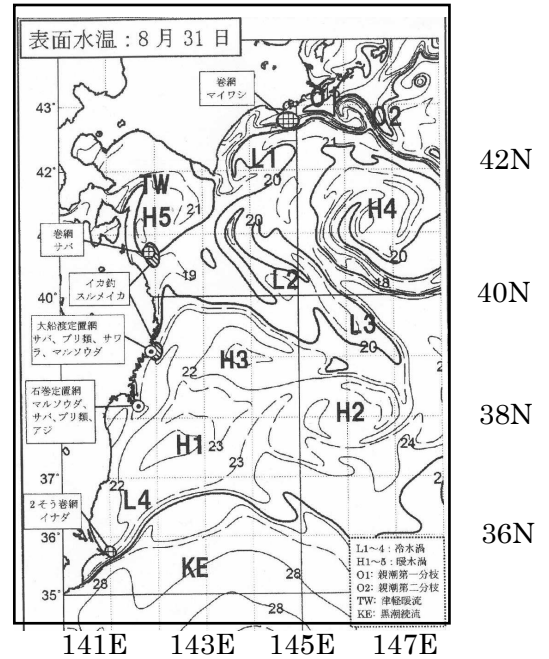


38° 00' N ライン (亶理沖合ライン)



2015年8月3日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター

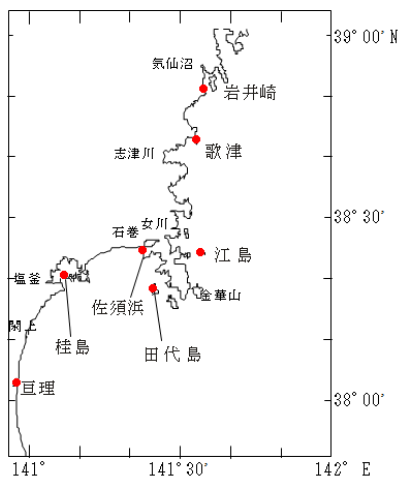


特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

(8月31日表面水温)

- ・40° N以北の青森沖では津軽暖流 (TW) の張り出しが弱まり 1°C低下、146° E 付近の暖水渦 (H4) も親潮第二分枝 (O2) から冷水の供給を受けて 1~2°C低下した。
- ・三陸沿岸の混合水は 18~20°C台が仙台湾沖、21°C台が犬吠崎まで南下。
- ・親潮第一分枝の先端 (14°C台 : O1) は釧路沖で停滞。
- ・黒潮 (KE) は 25~28°Cに降下し、房総~鹿島灘沖を蛇行しながら東進している。

・定地海洋観測



観測点	8月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	20.8 °C	やや低め	-0.9 °C	-1.0 °C
江島	21.2 °C	平年並み	-0.2 °C	-0.5 °C
佐須浜	22.7 °C	低め	-1.8 °C	-1.7 °C
桂島	23.4 °C	-	-	-2.3 °C
巨理	22.8 °C	-	-	-1.6 °C

※田代島と佐須浜は自動観測装置による観測を中断しています。

※平年差：(気仙沼)杉ノ下, 江島 (30年), 佐須浜 (10年)

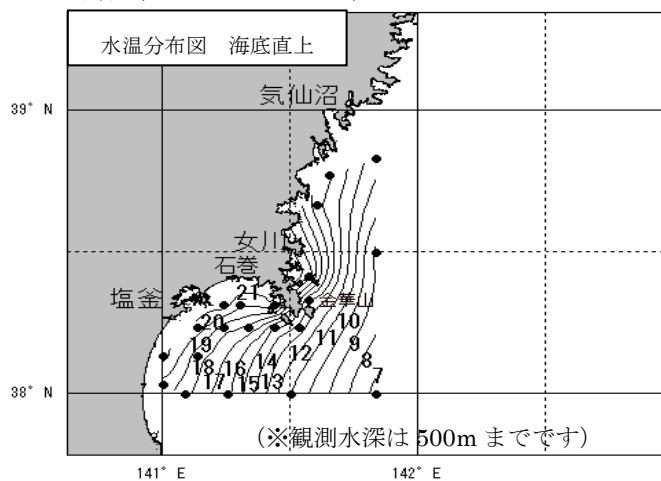
桂島 (平成24年3月から観測開始)

巨理 (平成24年10月から観測開始)

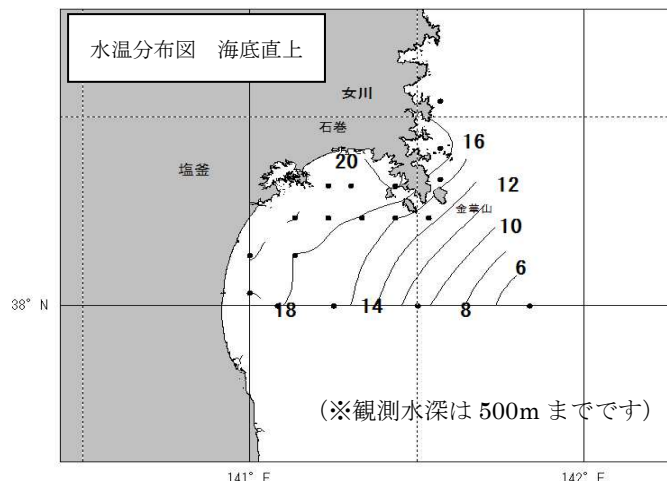
※定地海洋観測結果は、<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/> でも公開中です。

・海底直上水温図

海底直上水温(2015年9月1日～2日)

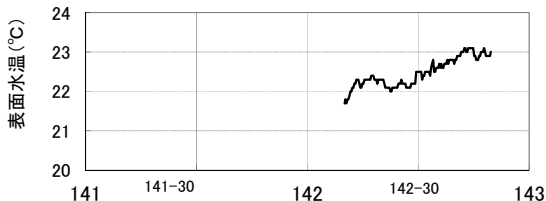
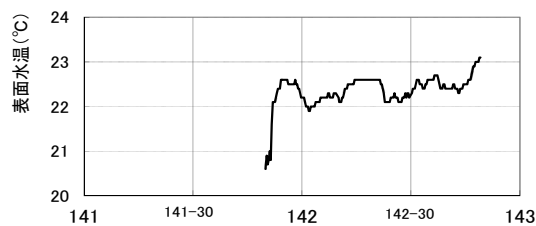
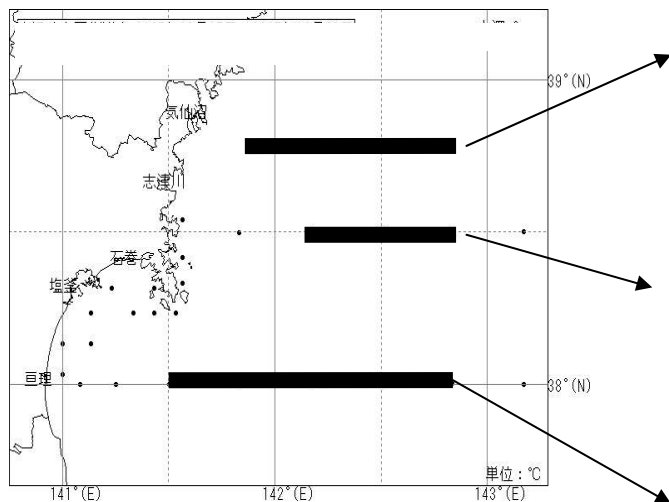


海底直上水温(2014年9月1日～4日)



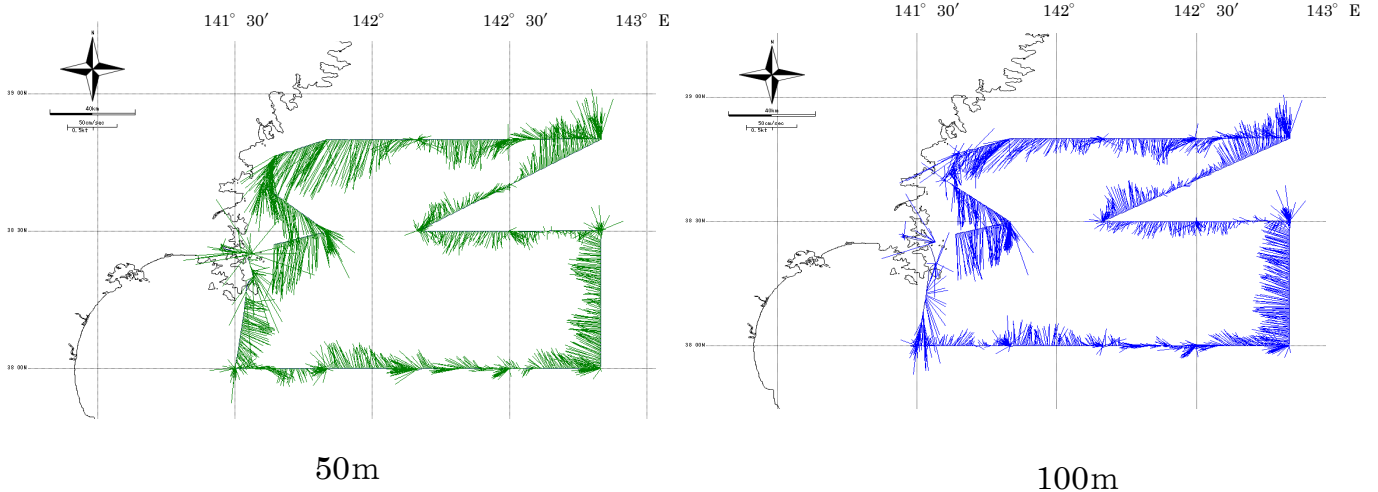
2. 表層水温情報

みやしおの「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。気仙沼沖合ライン (38° 50′ N) では 142° 30′ E 以西で南向きの流れ、142° 30′ E 以東で北向きの流れ、雄勝沖合ライン (38° 30′ N) では概ね南向きの流れ、亶理沖合ライン (38° N) では 142° 30′ E 以西で概ね北向きの流れが観測されました。



4. 漁況

前年と比較して、カツオ、クロマグロ、ビンナガ、サンマ、サワラ、マコガレイの水揚げが多く、一方でメバチ、マイワシ、カタクチイワシ、ブリ、スルメイカ、ヒラメ、マガレイは少なくなっています。

主要魚種の県内 10 魚市場水揚量 (集計期間：平成 27 年 8 月 1 日～8 月 31 日)

魚種	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網 全漁法	イカ釣り	延縄	その他	単位:トン	
											総計	前年比
カツオ			7,129		3,786					3	10,918	111%
ビンナガ			137		604				73	0	814	714%
クロマグロ(メジ含む)			141			0			1	2	144	254%
メバチマグロ(ダルマ含む)			65		35				63	3	167	36%
マイワシ			43			6				7	56	56%
カタクチイワシ						61				0	61	25%
さば類		1	55			1,177	0			61	1,294	101%
サンマ				173							173	625%
ブリ		0				151	0			9	160	72%
マアジ		81	11			216	0			4	312	64%
サワラ			0			24	0			0	24	280%
スルメイカ		0				3		1			4	10%
マダラ		0					25		0	299	324	58%
ヒラメ		24				4	25			19	71	53%
マコガレイ		59				0	4			3	66	413%
マガレイ		7					1			0	7	10%

宮城県新総合水産行政情報システムによる集計 (暫定集計値)

(注) 0 は 1 トン未満の水揚げを示す。

5. 調査船運航計画

みやしお	
9 月 4 日	カレイ類発生量調査
9 月 7 日 ~ 9 月 8 日	カレイ類発生量調査
9 月 14 日 ~ 9 月 15 日	底曳調査

開 洋	
9 月 7 日 ~ 9 月 8 日	刺し網調査
9 月 11 日	ヒラメ稚魚調査
9 月 15 日	アカガイ資源状況調査
9 月 17 日 ~ 9 月 18 日	マアナゴ加入量調査
9 月 24 日	アカガイ資源状況調査



今年度から宮城県水産情報配信システム「水産NAVI」により、宮城県の水産に関する以下の情報をインターネットで配信しております。

- 県内各地（気仙沼～亶理）の定置水温情報
- 県内産地魚市場の水揚げ情報
- 衛星 NOAA/AVHRR の衛星画像（一般社団法人 漁業情報サービスセンター提供）

これらの情報は以下のURLで公開中ですので、是非ご利用ください。

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/>

モバイル用はこちら

<http://www.miyagi-suisan-navi.jp/m/>

